水の仕事で働く方々に宿る魅力

ミス日本「水の天使」
中村真優

初めまして、中村 真優です。

・2020ミス日本「水の天使」
・NPO法人「こども教育を支援する会」代表理事
・ドイツ留学中に難民支援のボランティアを経験したことをきっかけに、教育に興味を持つ
・高校時代はこども食堂や、難民支援協会にてボランティア経験有り

NPO法人「こどもの教育を支援する会」

代表理事として、子供たちのために力を尽くします！

ミス日本「水の天使」＝水の広報官

日本の優れた水循環を支える人たちを応援

水の広報官として…

たくさんの下水道職員さん達
働く皆様の、あたたかさを伝えたい！

私たちの使った水を
キレイにしているのは

下水道

下水道の役割

使った水を浄化し、川や海をキレイにする

下水道が、水を美しく保ちます

浄化だけではない、いま注目されている

あたらしい
下水道

新しい下水道①気候変動から都市を守る

豪雨や洪水を排水し、都市を守る！

新しい下水道②エネルギーを生み出す

浄化の過程で生まれる汚泥から、
ガスを取り出したり、発電したり！

新しい下水道③下水資源を利用した食材

下水汚泥を肥料化して利用

下水処理水利用

ビストロ下水道プロジェクト
「じゅんかん育ち」野菜ブランド

こんなに大きく美味しい野菜たち

科学的にも
甘さや密度に優れることを証明！

新しい下水道④病原菌の検知(研究)

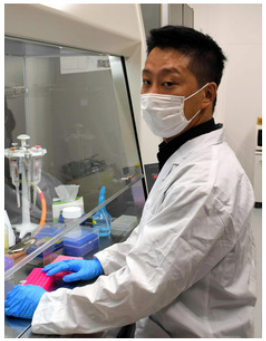
コロナウイルス、下水に第2波の手がかり　国内で初検出

有料会員記事　新型コロナウイルス

井潟克弘　2020年6月19日 12時43分

シェア　ツイート　B!ブックマーク　メール　印刷

list　1



下水から新型コロナウイルスの検出に成功した端昭彦講師＝2020年6月17日、富山県射水市黒河

下水に含まれる 新型コロナウイルス の検出に 富山県 立大と 金沢大 の共同研究グループが成功した。ウイルスは富山、石川両県内で感染拡大前から検出されており、第2波の流行の兆候を早期に知る手掛かりになるという。

調査したのは、いずれも環境工学が専門の県立大の端昭彦講師と 金沢大 の本多了准教授。感染者の排泄物（はいせつぶつ）から、ウイルスが検出されていることに着目。3月5日から、 神通川 左岸浄化センター（ 富山県　射水市 ）や犀川左岸浄化センター（金沢市）など計4カ所の 下水処理場

で調査を始めた

下水道業界は研究や科学が得意！

新型コロナウイルス対策にも貢献

SDGsの達成にも貢献する下水道

「Transforming our world」

だから、私たちの生活を持続可能に変えていく

すべての人々に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する

安全なトイレを使えない人は何人？

？人

７７億

安全なトイレを使えない人は何人？

４５億

７７億

水問題が、貧困を助長する

日本の技術や工夫が世界から注目！

日本の水事情

下水道普及率

８０％

※都市部はほぼ100％

下水道は24時間365日、
止まることがない
つまり…

動かし続ける人がいる

下水道は人の迷惑にならないように、
気配りをする達人集団です

最新技術

騒音や工事

自然環境

Case1:　老朽化した下水道管を工事する

様々な工法が編み出され、
周辺住民や作業者の負担を軽減

①道路を塞がない
②短時間で終わる
③夜間に作業する
④作業ロボットを導入して騒音も抑える

Case2:　水再生センターを運営する

広い敷地を活かしたアーモンド並木(神戸)

①最新技術を導入
②省力化・合理化
③災害対応の確立
④緑化や憩いの場としての活用

新しい課題を共に解決する仲間がほしい！

ますます強く激しくなる
ゲリラ豪雨

世界的に注目される
マイクロプラスチック

技術の継承と
古い設備の更新

私にとって「水」とは？

心に安らぎを与えてくれるもの

健康や美にとってなくてはならないもの

そして、命に直結するもの

ご清聴、ありがとうございました。